

学術発表

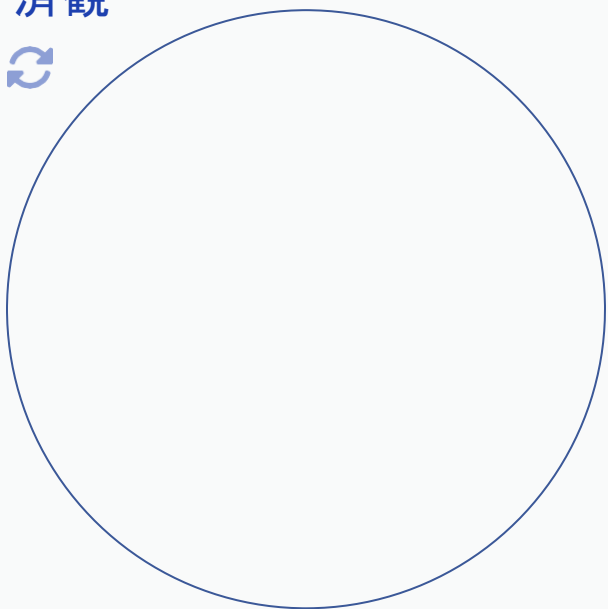
大巡思想の循環的経済観

大巡思想が捉える経済観とポストモダンの経済思想に関する研究



序論

「巡（巡）」の意味と経済観



- 「巡（巡）」とは何か

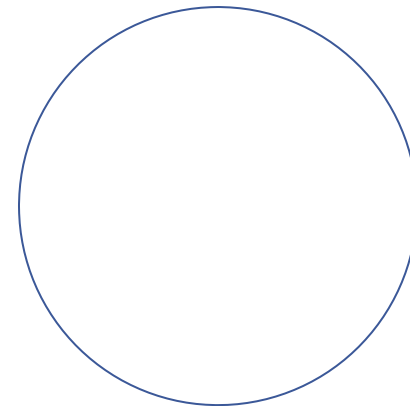
全員を一等にする「循環」の意味

- 大巡思想における経済観の重要性 経済循環の原理を通じた現代経済問題の解決

- 『典経』引用

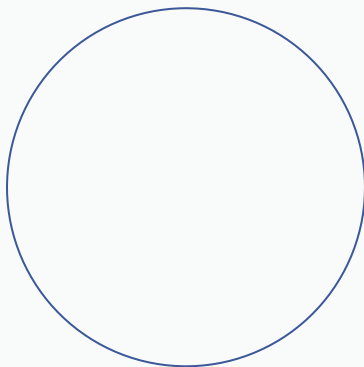
「わが業は、他人が死ぬときに善く生きようとする業であり、他人が善く生きるときに栄華と福祿を享受しようとする業である。」

『典経』教法一章六節



背景

宗教と経済思想の関 係



- **近代以降の経済思想の起源**

経済思想は宗教の循環的経済思想に由来するが、現代に至ってその起源が忘却された

- **マックス・ウェーバーの研究**

『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』において、現代資本主義がキリスト教プロテスタントの禁欲主義に起源することを明らかにした

- **東洋宗教と経済発展**

儒仏道と西教は経済発展の原動力としての役割を果たす 宗教思想と経済思想は歴史的に密接に連携している

- **宗教的価値観と経済倫理**

宗教が倫理を発展させ、倫理が経済を発展させる好循環構造



現代における意味

日中韓の経済成長と儒仏道

韓国

中国

日本



- **日中韓の経済成長の背景**

東アジアの卓越した経済成長と文化的基盤の関連性

- **儒仏道の循環的経済思想の再照明**

西洋中心の経済思想から脱却し、東アジア伝統思想の新たな価値を発見

- **東アジア近代化過程と宗教・経済思想**

かつては障害と見なされていた儒仏道が、今日新たな経済動力として再解釈される

- **ポストモダン経済思想への転換**

直線的成長中心の西洋経済観から、循環的調和の東洋的思考へのパラダイム転換

循環と経済

大巡思想の循環的経済観



「金は循環の理により生じて用いる物である」

大巡思想では、四季の循環のように経済も循環すると捉えます。



冬 — 財富観（道教）

資源の蓄積と備蓄の時期、自由至上主義的な経済原理



春 — 労働観（儒教）

生産と労働の価値創出の時期、功利主義的な経済原理



夏 — 財貨観（西教）

豊穡と成長の時期、共同体主義的な経済原理



秋 — 分配観（仏教）

収穫と分配の時期、社会契約主義的な経済原理

● 現代的意味

直線的経済観ではなく循環的経済観により、現代経済問題解決の糸口を提供

宗教間 循環体系



● 儒仏道と西教の相互循環

宗教間の相互補完的關係を通じた経済問題解決の新たなパラダイム

● 4つの経済倫理

- 自由至上主義：財富観（道）－ 経済的自由と豊かさを追求
- 功利主義：労働観（儒）－ 労働の価値と実用的アプローチ
- 社会契約主義：分配観（仏）－ 公正な分配と社会的合意

● 東洋と西洋の思想の融合

「マテオ・リッチ（利瑪竇）が東洋の文明神を率いて西洋で文運を開いた」

● 大巡思想の循環原理の適用

4つの経済倫理の調和を通じた現代経済問題の解決

ポストモダンの 循環による解法

- **直線的近代思想の克服のための循環原理**

線形的発展パラダイムから循環的パラダイムへの転換

- **4つの経済倫理の現代的調和**

自由至上主義（道教）、功利主義（儒教）、社会契約主義（仏教）、共同体主義（西教）の統合的アプローチ

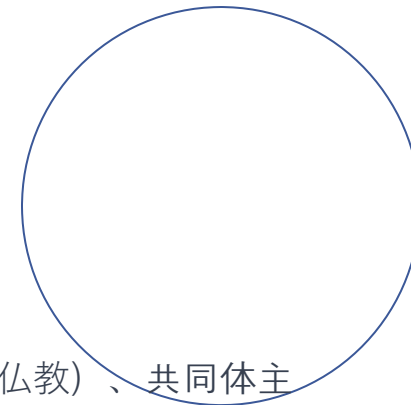
- **大巡的循環原理の適用**

五行、陰陽、合徳、螺線構造の経済的実現

- **経済問題の解決方策**

経済動機の危機、モラルハザード、理念紛争、環境問題の循環的解法の提示

「韓医学において人体のあらゆる病が血液循環によって治せるように、今日の現代経済の問題は循環の原理によって解決できる」



結論

大巡思想から見た経済問題の解答

- **大巡思想の宗旨**
陰陽合徳、神人調化、解冤相生、道通真境を通じた経済的調和
- **儒仏道と西教の統合**
多様な宗教的価値観の相互補完と均衡による経済問題の解決
- **循環的解法の提示**
宗教・倫理・経済の循環の中で新たな経済パラダイムを構築
- **新たな経済展望**
ポストモダンの循環原理を通じた現代経済危機の克服

「血液循環が人体の疾病を治癒するように、経済の循環は社会的問題を解決する」

 循環的経済観を通じた新たな未来